

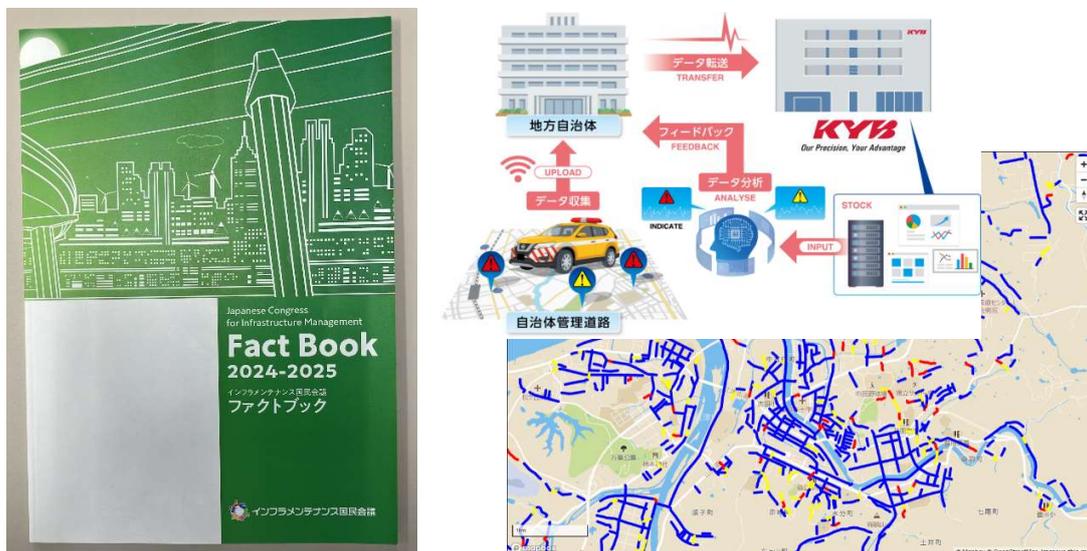
カヤバNEWS

スマート道路モニタリング®の取り組みを インフラメンテナンス市区町村長会議で発表

カヤバは「スマート道路モニタリング®」※1の事業化を目指し、全国の自治体様にサービスをご使用いただいております。この度、令和7年5月12日に行われましたインフラメンテナンス市区町村長会議全国大会にて、島根県益田市における本件サービスの活用について、益田市長様より事例紹介のご発表をいただきました。

大会では、全国1,741の市区町村から250名に及ぶ首長の皆様の列席があり、総勢500名以上もの全国市区町村関係者の皆様に、当社の取り組みを広くご認識いただきました。

今後も、スマート道路モニタリング®の社会実装を推進してまいります。



令和6年度事例を示す大会資料および令和7年度発表関連資料

※1. スマート道路モニタリング®とは
車両挙動の計測/分析技術にAI/IoT技術を融合させ、路面性状を自動診断する道路維持管理業務支援サービス。

【関連情報】

- ・インフラメンテナンス市区町村長会議 全国大会
国土交通省報道発表) https://www.mlit.go.jp/report/press/sogo03_hh_000351.html
- ・神奈川県相模原市の伴走型オープンイノベーションプログラムに採択されました
https://www.kyb.co.jp/media/news_20230821.pdf
- ・開発中の「スマート道路モニタリング」を商標登録しました
https://www.kyb.co.jp/media/tech_20221223.pdf
- ・スマート道路モニタリング®を開発
https://www.kyb.co.jp/media/news_20201119_02.pdf
- ・カヤバ技報第61号
https://www.kyb.co.jp/technical_report/data/no61j/technology_02.pdf

【本件に関するお問合せ先】 基盤技術研究所情報技術研究室 TEL:042-745-8115

以上